

2024年2月 南部ブロック会議議事録

日時：2024年（令和6年）2月8日（木）10時より11時40分

場所：中央公民館 第3集会室

出席者：（会場）小林隆、酒本康雄、高川和子、河野成夫、海老原妙子、宮崎三千代、藤本典子、林敏弘、
岡田裕三、倉林倫子、近藤博之（以上11名 敬称略）

（Zoom）川瀬建雄、椎名洋子、竹田泰子、高根澤京子（以上4名 敬称略） 合計15名

議長：岡田ブロック長 議事録：近藤

前回同様、Zoomによるオンラインと公民館での対面とのハイブリッド会議を開催した。

【議事内容】

1. 2月1日開催 本部役員会議の報告（議長より報告）

⇒役員会議事録に基づき説明

以下追加説明

（1）本部関連

①合同ステップアップ研修会実施報告

日時 1月31日 14時～16時30分 会場 中央公民館

テーマ 公民館職員とコーディネーターの連携による地域課題解決

講師 山本 珠美 氏（青山学院大学教育人間科学部教授）

講演後はグループに分かれて、公民館職員とコーディネーターで意見交換

②市民大学校関連について報告

コーディネーター養成学科講座「コーディネーター活動の現場を知る。～先輩と語ろう～」

2月16日 10時～12時 大学校7F第1教室

参加者 ブロック 岡田ブロック長、高根澤さん、近藤副ブロック長

専門委員会 林委員長、酒本委員長

できるだけ多くの会員を期待したい。

③会員数と未納状況の報告（直近の状況）

会員数は全体で133名（年度計画より13名減）

南部ブロックは渡辺一雄さん、石田恵子さん、渡辺信芳さんの3名の退会で25名となる。

（2）専門委員会の動き

① 研修委員会

事例発表会 令和5年12月8日13時～ 浜町公民館 参加者28名

今後のコー連協全体のステップアップに繋がると考えられる。

② 情報化委員会（林委員長より報告）

ホームページへの写真等掲載の手順書を作成。中央公民館職員の協力を得てまとめた。原案を役員会で配布した。2月中に変更がなければ3月に会員サイトに掲載する。

③ 広報委員会

一番星通信の各ブロック報告記事は、この1年間を振り返っての記事にしていきたい。

* 南部の報告記事は「国際交流講座」、「はじめての足裏もみ体験講座」が候補として考えられる。

広報委員会としては、委員長交代に伴う新たな体制充実を目指すこととなる。

(3) 各公民館の活動報告

中央（林んより報告）

12/12 「国際交流講座」中国・ベトナムの文化に触れてみよう。午前と午後の2部制 高評価

2/21 来年度の講座のテーマ、開催時期などを検討

宮本（倉林さんより報告）

1/18 生涯学習セミナー2024企画会議

1/25 「はじめての足裏もみ体験講座」 好評

浜町（藤本さんより報告）

1/9 新春浜町寄席

海神（高川さんより報告）

今後の予定は未定

(4) 報告・要請事項

②公民館以外の生涯学習施設との情報交換について

・西図書館との情報交換の実施について

11/15に表敬訪問し、3/7に実務者で打合せを実施することとなった。（担当竹田さん）

③「活性化促進検討委員」における検討状況について

会員の減少に歯止めをかけるため、会員資格の緩和を図りたい。そのため5月の総会の議案としたいが、日程的にはタイトである。

2. 次年度の南部ブロックの体制について

・浜町公民館の担当

小林さんが推薦されたが、新しい人を育てることが大切であるとの考え方から辞退された。

・ブロック長

岡田ブロック長の推薦を受けた倉林さんの就任について、ブロック長として適任であるとの意見で纏まった。今後の活躍に期待。

・本部役員

岡田ブロック長は組織強化のため、本部役員になれるよう本部に相談する。

コー連協の発展のため、本部・ブロックが連携して取り組んでいけるよう図りたい。

・公民館担当は現行のままにし、副担当にはできるだけ新人に担っていただけるよう対応したい。

3. その他ご意見

・コー連協会員の親睦を深める活動が必要。イベントを企画する担当を置いた方が良い。

・浜町公民館に新事業企画を提案したい。

・コー連協の繰越金が減っている。コー連協として収入を増やすことを考えるべき

・コー連協会員の個人的な活動の事例発表の機会を作る事も考えても良いのではないか

・コー連協会員の勉強会などもテーマを決め行うべき

・ブロック長の輪番制の弊害が出ている。やはり、輪番制は良くないのではないか。

次回のブロック会議

4月11日（木）10時より 宮本公民館 第1集会室